



令和8年1月26日

統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年1月20日（火）午前4時頃、海上自衛隊は、沖縄本島の東約70kmの海域において、同海域を西進するロシア海軍ヴィシニャ級情報収集艦（艦番号「535」）を確認した。

その後、以下のとおり当該艦艇の動向を確認した。

- ① 20日（火）から23日（金）にかけて、沖縄本島の東から南東にかけての接続水域を含む海域を遊弋
- ② 23日（金）から24日（土）にかけて、沖縄本島の南東から久米島（沖縄県）の北西にかけての接続水域を含む海域を航行
- ③ 25日（日）から26日（月）にかけて、対馬海峡を北東進して日本海へ向けて航行

なお、当該艦艇は、1月7日（水）から19日（月）にかけて、以下のとおり航行したものと同一である。

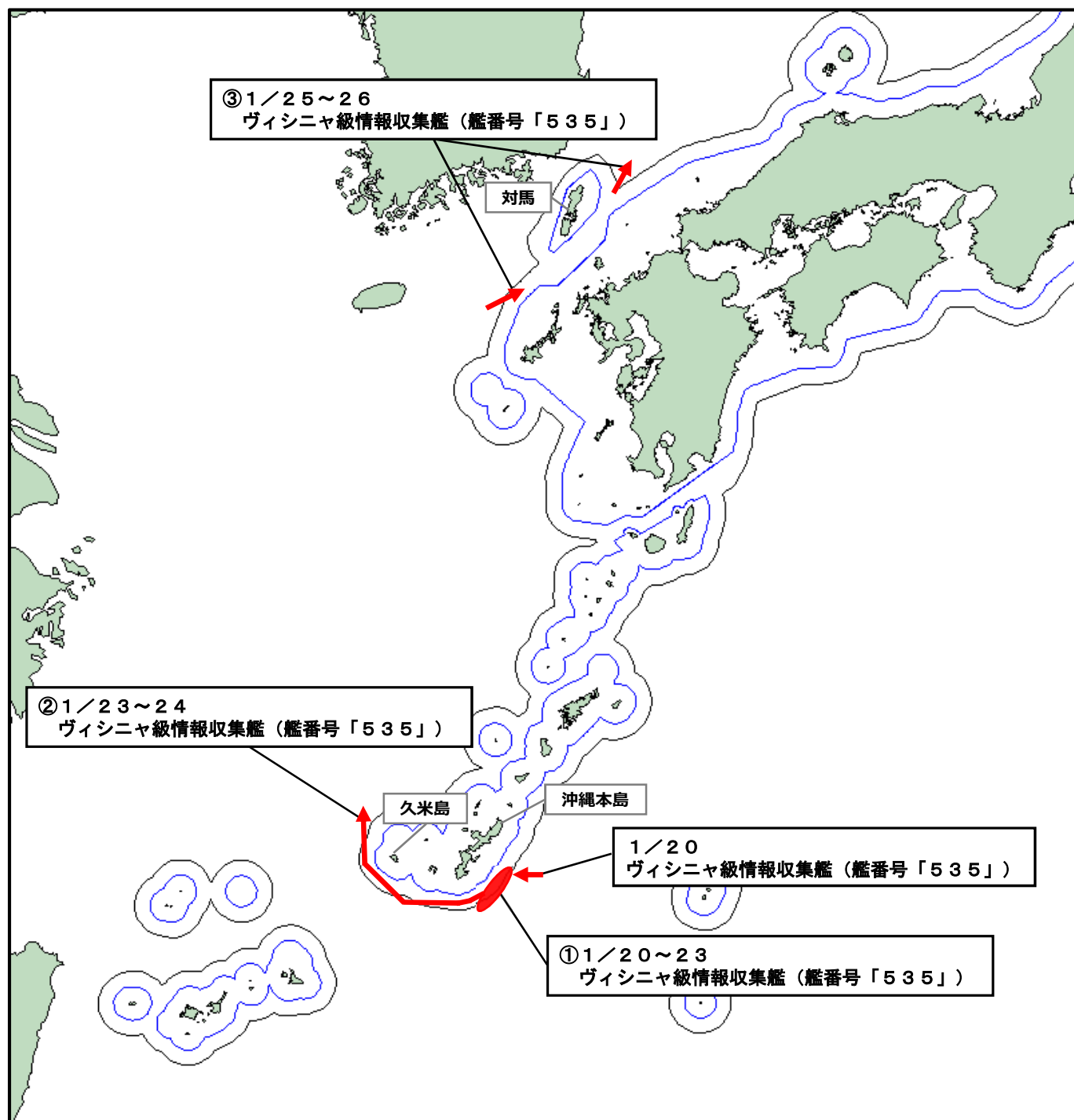
- ア 1月7日（水）に対馬海峡を南西進
- イ 12日（月）に与那国島（沖縄県）の北西の海域を南西進
- ウ 13日（火）から14日（水）にかけて、与那国島の南西から北にかけての接続水域内を北東進
- エ 14日（水）から15日（木）にかけて、宮古島（沖縄県）の北から南にかけての接続水域を含む海域を航行
- オ 17日（土）に与那国島の南西から北西にかけての接続水域内を北進
- カ 18日（日）に宮古島の北の接続水域内を東進
- キ 18日（日）から19日（月）にかけて、沖縄本島と宮古島との間の海域を東進した後、沖縄本島の南から東にかけての接続水域内を航行

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第1護衛隊所属「いかづち」（横須賀）、第1海上補給隊所属「ましゅう」（舞鶴）、第2掃海隊所属「たかしま」（佐世保）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ヴィシニャ級情報収集艦（艦番号「535」）

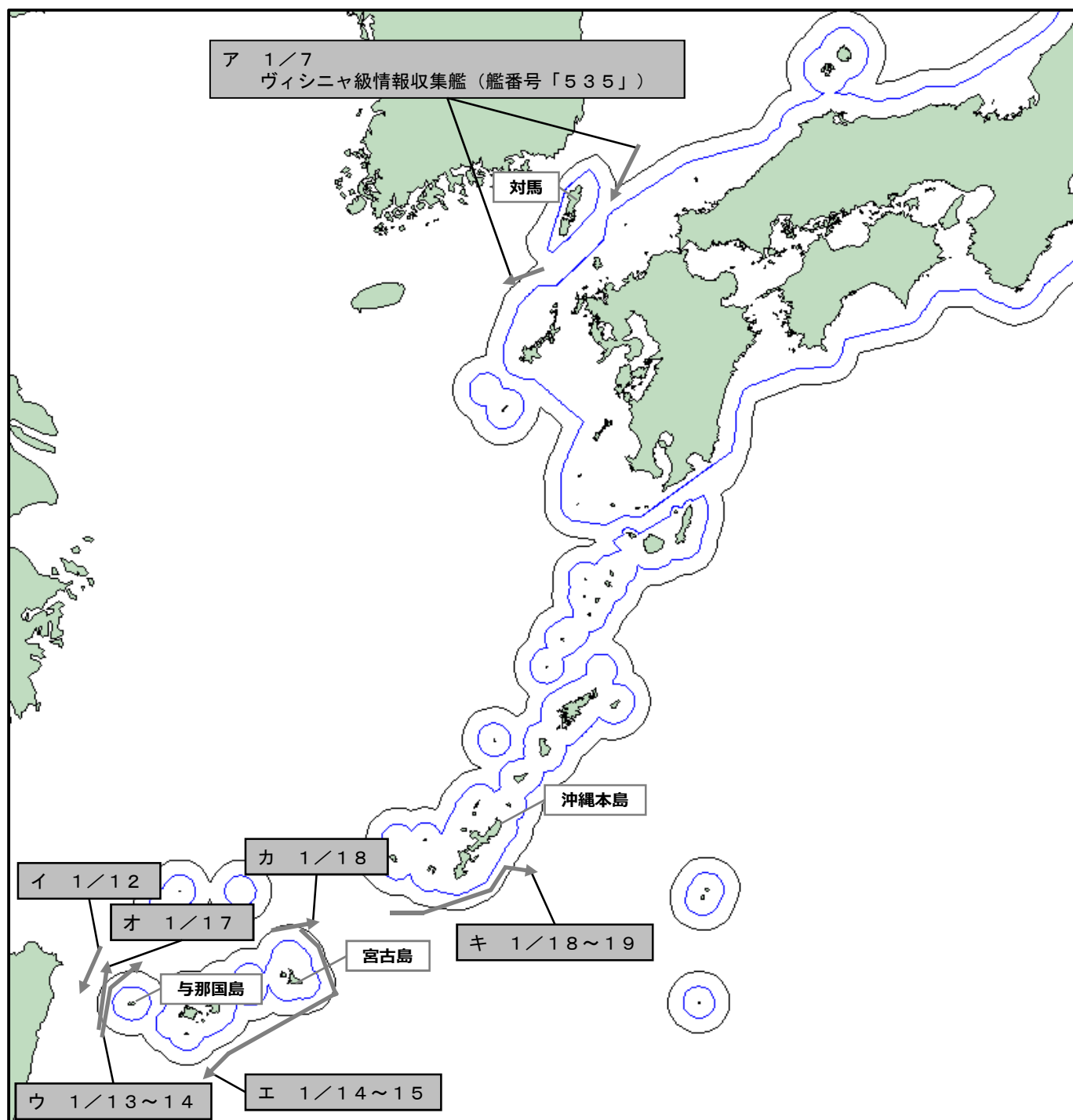


行 動 概 要



- : ロシア海軍艦艇
- : 遊弋箇所
- : 今回公表

行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇
■ : 既公表